



四小だより

いちょう

令和3年2月19日号 No.46

山形市立第四小学校
校長 日高 伸哉

<児童数 205名>

〒990-0055

山形市相生町4番37号

TEL 623-6019

FAX 633-9321

「6年生感謝の会」に向けて…着々と ～5年たいよう学年が中心に企画・スクールサミットも～

立春を過ぎ、2月も中旬から下旬へ。昨日は、二十四節気の「雨水」^{うすい}で、雪も雨に変わり、日に日に温くなる節目の日でもありました。寒さも峠を越えてくれればと感じています。

現在、5年たいよう学年の企画で「6年生への感謝の会」に向けて進行中。お世話になった大好きな「あおぞら学年のお兄さん・お姉さん」への一大感謝プロジェクトです。卒業式までも見据えた取り組みです。1月28日の「感謝プロジェクトだより（発行：たいよう学年児童）」では、校内の装飾を通して「ありがとう」の気持ちを伝えたい、だから、『一つ一つの飾りに気持ちを込めて作りましょう』と呼びかけています。また、2月4日の「スクールサミット」では、プレゼントや、呼びかけ、感謝の会の内容が話し合われました。「ありがとう」の気持ち・感謝の気持ちを「どんな姿」にして表現してゆけばよいか。悩みながらも、意欲的に考え結論を導き出したようです。詳しいコンテンツは当日まで内緒にしておきますが、感謝の会は、例年よりも少しでも「卒業式」に近い3月2日を予定しています。

玄関は“学校の顔”⑧ ～ 力作がずらり 展示中 ～

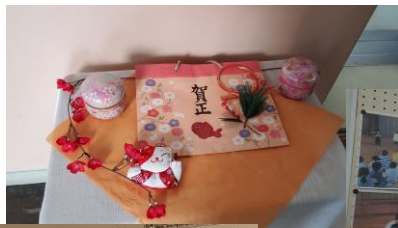


書写の授業で取り組んできた「書き初め」。新年にあたり、心を落ち着け、筆先や鉛筆の芯に集中して作品を仕上げてきました。

学年の廊下や教室には、力作がずらり展示されておりました。見事です。

玄関には、その中から、学校代表として「第66回山形市小中学校書き初め展覧会」に出品された作品が展示されています。この度の市の展覧会は、コロナ禍において一堂に会する展覧会は難しく、各学校において展示をしております。後日、ホームページ等でもご覧いただけるよう工夫して参りたいと思います。

<1～2月 廊下の様々な風景より>



届け！「世界の子どもにワクチンを」 …ペットボトルキャップ回収…SDGs へ ～児童会・グリーンクリーン委員会が山形銀行へ～

「世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）」が主催する『ペットボトルキャップ回収』に取り組んできた「いちょう児童会」。昨年度からの回収キャップも含めて、下の写真のように、リヤカーに付け、社会貢献活動をしている山形銀行本店へ運搬してきました。



児童会・グリーンクリーン委員会が中心となり取り組んできた「ペットボトルキャップ回収活動」は、まさに『SDGs』に繋がる尊い活動です。コツ

コツと地道に積み上げた2年分の成果を届け、さわやかな笑顔の委員の皆さんでした。保護者の皆様、地域の方々、ありがとうございました。これからも地道に取り組んで参ります。